

明日からの臨床研究を遂行するために知っておきたい知識や技能

-臨床研究遂行道場-

これから研究を始めたい方、研究がなかなかうまく進まない方、日々感じている臨床疑問をどうにか解決したい方を対象としたワークショップ。臨床疑問やアイデアから、どのように臨床研究をデザインし、体制を作り、研究を実施するかという概論と、医学臨床研究、定性的研究、メタ解析など各論に関する教育的講義を前半に行う。後半は3グループに分かれて、それぞれのグループごとに臨床疑問から **PECO** を組み立ててもらい発表する後半1部、発表の討論を通して、そこから試験デザインを組み立て発表する後半第2部で構成される。本ワークショップで誕生した研究が実際の稼働し本学会で発表されるところを目指したい。

ファシリテーター

馬場元（順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック 教授）

香月あすか（社会福祉法人二丈福祉会 特別養護老人ホーム 仙寿苑 理事長）

田近亜蘭（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康増進行動学分野 准教授）

菊池結花（ハートケアクリニックおおまち 院長）

嶽北佳輝（関西医科大学精神神経科学講座 准教授）

青木裕見（聖路加国際大学大学院看護学研究科 助教）

前嶋仁（順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック 准教授）

河野仁彦（医療法人一誠会 都城新生病院 院長）

阿竹聖和（NTT 西日本 九州健康管理センタ 産業医・医長）

越川陽介（関西医科大学精神神経科学講座）

堀輝（福岡大学医学部精神医学教室 講師）

加藤正樹（関西医科大学精神神経科学講座 准教授）

開会の辞 加藤正樹

前半 レクチャー 臨床研究のノウハウ 16時20～17時25分

第1部

総論

- 臨床疑問から PECO を作成する (仮) 田近亜蘭
- アイデアから研究実施まで、体制作りなど (仮) 馬場元

第2部

各論

- 臨床研究 (薬理・バイオリジカル) (仮) 堀輝
- 既存データを用いた研究 (メタ解析・post-hoc 解析) 加藤正樹
- 定性的研究 (アンケート・フィールドテスト) (仮) 青木裕見

後半 グループワークショップ 10人ずつ3グループに

第1部

- 臨床疑問から PECO を組み立ててみる 17時30分～17時50分
(臨床疑問の選択と PECO 2つ)
- 各グループの発表と討論 17時50分～18時35分
(プレゼン5分 討論10分) x3グループ

第2部

- PECO から試験をデザインしてみる 18時40分～19時
(1つに絞り、試験デザイン、実行プラン) 145分
- 各グループの発表と討論 19時～19時45分
(プレゼン5分 討論10分) x3グループ

閉会の辞 堀輝